

その痛み、消炎鎮痛剤で治りますか？

— 薬に頼らないリハ診療と心理療法を組み合わせた新たな挑戦 —

講師：木村 慎二 （医師）

新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 病院教授

5月11日(土)14:00-15:00

岐部ホール 305号室（四ツ谷駅徒歩3分）



木村 慎二 （きむら しんじ）

平成元年 3月 島根医科大学医学部医学科 卒業

平成元年 6月 新潟大学医学部整形外科学教室 入局

平成11年3月 新潟大学大学院医学研究科博士課程 修了

平成11年8月 アメリカ、カリフォルニア州立大学サンジエゴ校、整形外科へ留学
(平成13年3月 帰国)

平成15年3月 新潟大学医歯学総合病院 理学療法部 助手・副部長

平成26年6月 新潟大学医歯学総合病院 総合リハビリテーションセンター 病院教授・副部長 現在に至る

◆ 講演要旨：

腰痛など慢性疼痛疾患に対して、2018年に発刊された慢性疼痛治療ガイドラインのCQ44で認知行動療法、患者教育をリハビリテーションに導入し、治療に応用することは本治療として「施行することを強く推奨」と報告されました。演者は慢性疼痛患者に対して、「いきいきリハビリノート」を用いた認知行動療法に基づく運動促進法を開発しました。本法は薬剤抵抗性の慢性疼痛患者にリハビリの継続、痛みへのとらわれからの解放、生きがい創出等を推進する方法であり、その理論と実際を紹介します。

◆ 参加費：1,000円

◆ 参加申込：要(テキストを用意します)

◆ 問い合わせ：

携帯：090-5418-3949 メール：jcma2017@yahoo.co.jp